

# 第3期愛媛県観光振興基本計画（案）体系図（案）

愛媛観光のあるべき姿（本県観光の目指すべき将来像）〔えひめお接待の心観光振興条例〕  
 ○観光産業にとどまらず、農林水産業、製造業など幅広い分野に相乗効果を生じさせ、地域経済の発展に貢献する。  
 ○県民の地域への誇りと愛着が訪れる人々を満足させ、その評価を通じて県民が自らの地域の良さを再認識することができる活力に満ちた地域社会の実現を促進する。

社会情勢の変化、  
第2期計画の取組み等（検証）

## 誘客拡大・高付加価値化

## 誘客効果の波及・経済活性化

## 持続可能な地域振興

1 来訪の動機となる愛媛のブランド化と受入体制の整備

2 科学的なデータ分析に基づくコト消費を重視した地域資源の磨き上げと域内流動・消費行動の促進

3 SDGsの達成に貢献する持続可能な観光地づくりの推進

ブランド形成・誘客拡大  
ソフトハードの受入環境整備

観光産業活性化(観光政策)

観光産業活性化(産業政策)  
地域経済活性化

継続的な観光開発の実現

環境・文化保全  
SDGsの達成

シビックプライドの醸成

(1) 地域資源の活用とデジタル技術を駆使した戦略的な観光施策

- ①メインコンテンツを核としたツーリズムブランドの形成
- ②長期滞在型観光・リピーター獲得に向けた観光資源の魅力向上
- ③愛媛の特性を生かしたインバウンド誘客
- ④デジタルマーケティングに基づく観光戦略とプロモーション活動

(2) 観光産業のみならず他産業への相乗効果を生み出す観光施策

- ①民間事業者の発想とノウハウを生かした観光産業の活性化
- ②実需創出に向けた国内外と繋がる誘客の仕組みづくり
- ③高い経済波及効果実現に向けた域内循環の仕組みづくり
- ④MICEの誘致活動の強化と受入環境の整備

(3) 将来にわたる持続可能な地域の形成に向けた観光施策

- ①観光振興を起点とした環境・文化保全
- ②多様な旅行者が安心して快適な旅行ができる受入環境整備
- ③持続的な成長発展に向けた担い手の確保・育成
- ④交流人口から関係人口への仕組みづくり
- ⑤観光まちづくりを起点としたシビックプライドの醸成

実行体制の確立・地域協働体制の確立

(4) 地域振興を目指すエリアマネジメント組織の形成に向けた施策

- ①県・愛媛DMOの役割分担の明確化・推進体制の見直しの検討
- ②愛媛DMOの機能強化
- ③市町・観光関係団体等との連携強化
- ④観光振興に係る財源の確保

次期観光振興基本計画は「愛媛観光のあるべき姿」の実現に向けて、政策の3本柱のもと4つの施策を有機的に展開する。

### 計画の期間

令和5年度から令和9年度  
(5か年間)

### 将来到達目標

- 【KGI】・観光消費額・訪日外国人観光消費額
- 【KPI】・観光入込客数（総数）・県外観光入込客数・延べ宿泊客数  
・外国人延べ宿泊客数・国内観光客旅行消費単価・訪日外国人旅行消費単価
- 【活動指標】・県観光関連与額